

障がい理解コンベンション2012 in ちば

自閉症をもっと理解して、自閉症の可能性を探ろう!

■日時 平成24年6月3日(日) 10時~16時

■会場 けやきプラザふれあいホール(千葉県我孫子市・JR常磐線我孫子駅徒歩1分)

■定員 350名(先着順) どなたでもご参加ください!

映画 ぼくはうみがみたくなりました



映画
参加料
500円

映画 10時~12時

自閉症の青年が教えてくれた大切なこと…
心がすこし優しくなれる感動のストーリー

自閉症の青年と、少し人生行き詰まり気味の看護学生が、偶然から海へ向かう旅に出てしまい、そこで様々な人々とめぐり会うハートウォーミングな人間ドラマ。「自閉症」という名前だけが一人歩きし始めている昨今、実際の症状や接し方等、ほとんど知られていない障害に焦点を当て、ひとりの自閉症の青年を取り巻く人々の人生や心の成長を、時にユーモラスに、時に厳しく、そして温かく描き出した秀作。

【公開】2009年8月22日(103分) 全国での自主上映回数240回

【監督】福田是久【原作・脚本】山下久仁明

【キャスト】大塚ちひろ、伊藤祐貴、石井めぐみ、小林裕吉、松嶋初音、
ビエール瀧、大森暁美、秋野太作

※当日は原作・脚本の山下氏もご来場されます。

講演会 13時~16時

東田直樹氏

自閉症の僕が振り返る心の軌跡

~幼少期から19才まで~

東田美紀氏

直樹の文字盤ポインティング習得方法

~会話ができなくても思いは伝えられる~

講演会
参加料
1500円

講演会

東田直樹氏
東田美紀氏



東田 直樹(ひがしだ なおき)

会話のできない重度の自閉症。1992年生まれ。1998年に児童相談所にて「自閉傾向」との診断を受ける。第4回・5回「グリム童話賞」中学生以下の部大賞受賞をはじめ、受賞歴多数。自閉症、絵本、詩集など14冊の本を執筆。ホームレスの方が販売する「ビッグイシュー」でエッセイを連載中。テレビや新聞など、各メディアで取り上げられ、注目を集める。東京大学(2回)、福岡女学院大学ほかで、講演会を開催。パソコンおよび文字盤ポインティングにより、援助無しでのコミュニケーションが可能。

東田 美紀(ひがしだ みき)

東田直樹氏のお母様。1962年生まれ。1983年、総合病院に正看護師として勤務。1988年、結婚を機に退職。会話の無い直樹氏とのコミュニケーション方法を探索。試行錯誤の上、パソコンのキーボードと同じ配列でアルファベットを画用紙に書いた文字盤を考案。現在は、直樹氏の講演活動や執筆活動をサポート。

お申込み方法

映画のみ、講演会のみのご参加も可能です。

「映画・講演会の参加人数・参加動機・住所・氏名・電話」を明記の上、障がい理解推進チームWa'sのHP専用フォームまたはFAXにてお申し込み下さい。

<http://was-kashiwa.jimdo.com/> FAX 04-7171-2978

お申し込み後、5月上旬に参加証を郵送いたします。

参加料は当日現金にてお支払い下さい。

参加証発送後のキャンセルはできませんのでご注意ください。

お問い合わせ先

Wa's代表大隣裕子(おおとなり ゆうこ) 090-3428-5328

残念ながら託児はありません。駐車場はあります(有料)

参加料は大人・小人おひとり様の税込価格です。